快適 パソコン生活 Book

年賀状やデジカメアルバムの作り方をご紹介
もっとパソコンを活用するためのアイデアを満載!

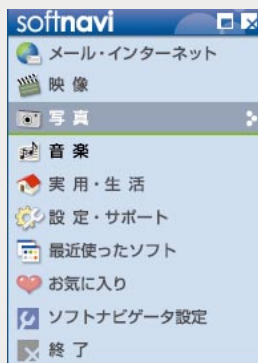
目的のソフトを探すには？ソフトナビゲーター

ソフトナビゲーター紹介：ソフトナビゲーターについての説明の映像が見られる
クイックメニュー：メニュー表示をクイックメニューに切り替える
設定：ソフトナビゲーターの設定をする
ヘルプ：ソフトナビゲーターの詳しい使い方を調べる

ソフトをインストールしたり削除したりできる。

見つけたソフトをワンタッチで起動できる。インストールされていない場合は、ソフトのインストールが始まる。

ソフトの紹介や詳しい使い方を見ることができる。使い方がわからないときは、まずここ。

よく使うソフトを「お気に入り」に登録して、自分好みの起動メニューを作ろう。

クイックメニューでスマートに

クイックメニューに切り替えると、メニューが小さく表示されるので邪魔にならない。
慣れてきたら、コンパクトサイズのクイックメニューでスマートに使いこなそう。
をクリックすると、元のサイズでの表示に戻すこともできる。

853-810601-229-A

やりたいことはあるんだけど、どのソフトを使ってなにができるのかよくわからない。そんなときはソフトナビゲーターが、あなたの目的にあわせて目的のソフトをナビゲート。

フトを探す

1 デスクトップ画面の softnavi をクリック

2 ソフトを探す

目的で探す

1 「目的で探す」をクリック

2 ジャンルを選ぶ

3 目的を選ぶ

4 目的の中から内容を絞り込む

5 使いたいソフトを選ぶ

6 「起動する」をクリック

キーワードで探す

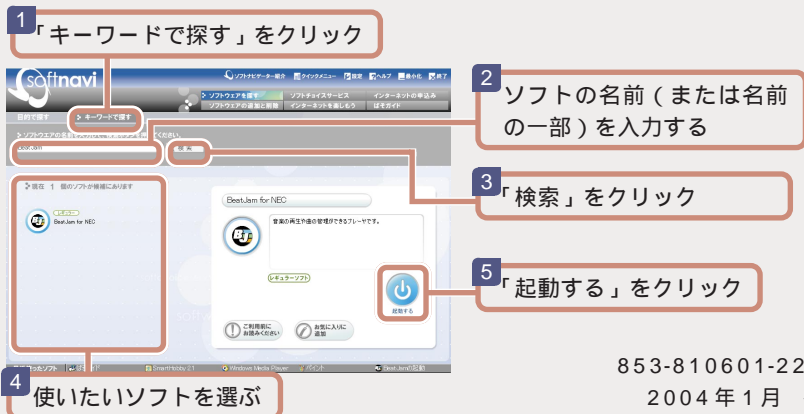
1 「キーワードで探す」をクリック

2 ソフトの名前（または名前の一部）を入力する

3 「検索」をクリック

4 使いたいソフトを選ぶ

5 「起動する」をクリック

853-810601-229-A
2004年1月　初版

画面で見るマニュアル「ぱそガイド」

「ぱそガイド」はパソコンの画面で見るマニュアル。パソコンの基本的な使い方、インターネット使いこなし術、アプリケーションの使い方や、トラブルが起きたときの対処法などが紹介されている。分からないことがあったら、まず「ぱそガイド」で探してみよう。

：ぱそガイドを起動したときの画面に戻る。
：パソコンに関係する言葉を集めて紹介。
：表示しているページをプリンタで印刷。
：「ぱそガイド」の使い方をヘルプで調べる。

左側に知りたい内容を入力してボタンをクリックすると、入力した内容について調べられる。
（キーボードについて調べる場合：キーボード）

知りたいこと、やりたいことを選んでここをクリック。項目にポインタをあわせると、内容が左側に表示される。

困ったときのサポート窓口を紹介

それぞれの項目の内容を説明。
ポインタをあわせた項目の内容が表示される。

ソフトチョイスでいろいろなアプリケーションを試す

このパソコンには、はがき作成、デジタルカメラの画像編集やウイルス対策など、各ジャンルごとに人気の高いアプリケーションが複数用意されています。いろんなアプリケーションを試して、気に入ったソフトを選びましょう。
アプリケーションによっては、機能に制限がある場合がありますが「121ware.com(ワントゥワンウェア・ドット・コム)」の専用ページでアップグレードソフトを購入すると、市販のものと同じ機能を利用できます。

ソフトナビゲーターで調べる

「ソフトチョイスサービス」をクリックしてこの画面を表示する

試したいジャンルのイラストをクリック

ここをクリックすると、ソフトチョイスについての詳しい説明が見られる

ぱそガイドで調べる

「ぱそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」の「ソフトチョイス サービスについて」をクリックすると、ソフトチョイスの概要説明とソフトチョイス対象のアプリケーション一覧を見られる

目 INDEX 次

目的のソフトを探すには？ ソフトナビゲーター

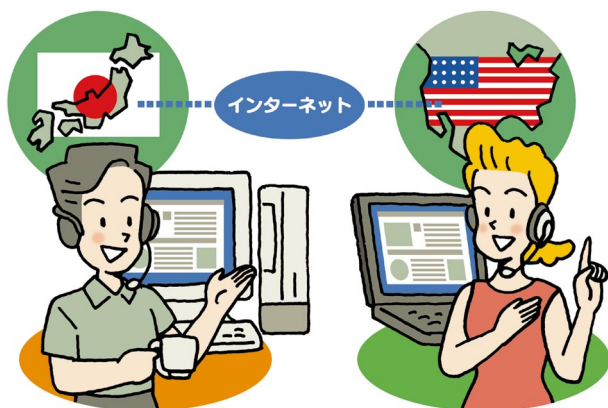
画面で見るマニュアル「ぱそガイド」
ソフトチョイスでいろいろなアプリケーションを試す

1 安心・快適！インターネット

2 パソコンで作ってみよう！

3 もっと広がるパソコン生活

1 安心・快適！インターネット

新しいインターネットの形、
「ブロードバンド」でパソコンがさらに楽しく。
さらに、ウイルスや不正侵入への対策法もご紹介。
安心快適にインターネットを楽しもう！

ブロードバンドで快適インターネット

ブロードバンドを導入して、インターネットを快適に使いこなしたい。でも、どうやったら始められるの？ブロードバンドならではのお得な使いかたやコンテンツは？
このパソコンなら、あなたのインターネットライフを一歩進んだものにするためのヒントがいっぱい！まずは、ブロードバンドの設定にチャレンジしてみよう。

準備するもの

●パソコンに入っているもの

・「ホームネットワークアシスタント」

●別に用意するもの

・使っているインターネット回線に合ったルータ
・LAN ケーブル（有線 LAN でつなぐ場合）
・ワイヤレス LAN アダプタなど
（ワイヤレス LAN でつなぐ場合）

Let's Challenge!

ブロードバンド導入の強い味方

最近話題の「ブロードバンド」。
すごく楽しくて快適らしいけど、なんだかいろいろ難しい設定が必要みたい…。
そんなあなたのために、「ホームネットワークアシスタント」。
このソフトを使えば、ADSL モデムやルータ、パソコンの設定もスイスイ（「ホームネットワークアシスタント」の利用には ADSL によるインターネット接続が必要です）。

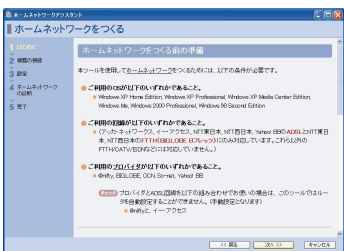
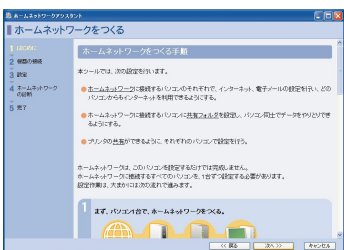
1

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「メール・インターネット」-「ネットワーク・モバイル」-「ホームネットワークを構築する」-「ホームネットワークアシスタント」アイコン-「起動する」をクリックして、ホームネットワークアシスタントを起動。

2

まずは説明から

まずは、「ホームネットワークのはなし」をクリック。
［次へ >>］をクリックしながら、ホームネットワークの説明を読もう。
下線の引いてある専門用語は、マウスポインタを用語に合わせると説明が表示されるので心配無用。

3

説明を全部読み終わると、「メインメニュー」の画面に戻るので、「設定スタート！」をクリック。

説明を見ながら設定

あとは、画面の説明を読みながら必要な内容を入力していくと、自動的にホームネットワークが完成！

[ホームネットワークの注意]

- **再起動したときは**

  「ホームネットワークアシスタント」を使っていると、自動的にパソコンが再起動することがある。あわてないで、画面の説明を読みながら操作すれば OK。
  ユーザーアカウントがいくつかある場合は、再起動したときにそれまで操作していた人のユーザーアカウントで起動して。

- **ファイアウォールの設定**

  このパソコンには、パーソナルファイアウォールソフト「PCGATE Personal」がプリインストールされている。「PCGATE Personal」を起動してファイアウォールを有効にしている場合、「PCGATE Personal」が正しく設定されていないと共有フォルダのアクセスを遮断したり、ネットワークプリンタが利用できないことも。ホームネットワークを使うときには「PCGATE Personal」で設定の変更を忘れずに。詳しくは、「ぱそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットを使いこなす」-「不正アクセスからパソコンを守るには」を参照。

Let's Challenge!

ネットワークゲームでライバルと対戦！

ブロードバンドサービスのほとんどは常時接続（定額料金で 24 時間使い放題）だから、時間を気にせず好きなだけゲームが楽しめる。
インターネットを通して、いろいろな人やコンピュータを相手に対戦してますます腕をみがいちゃおう！

インターネットからゲームをダウンロード

インターネットでネットワークゲームを探す場合は、デスクトップの（ネットゲーム最大2ヶ月ﾌﾘｰ）をダブルクリック。

どんなゲームが楽しめるの？

● Epoch Online

最大 16 人で対戦できる多人数参加型ロボットシューティングゲーム

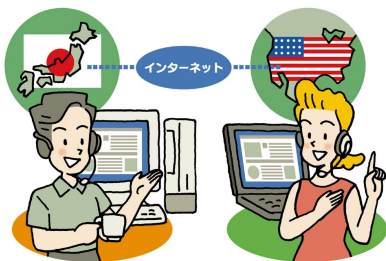
● Cyber 囲碁

日本、中国、韓国の間で対戦できる囲碁ゲーム

● Dragon Raja

一つのフィールドに 1000 人以上のユーザーが参加できる膨大なスケールのロールプレイングゲーム

Let's Challenge!

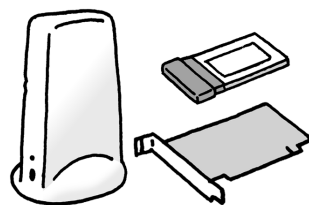
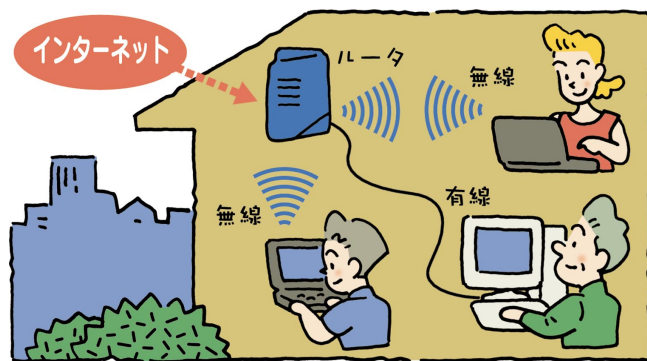
インターネット電話で遠距離通話もお得！

ブロードバンドインターネットを利用すれば、電話回線のかわりにインターネットで電話、なんてことができちゃう。
インターネット電話は遠距離や国際通話でも、通話料金が格安なのが特徴。
通話相手も同じインターネット電話サービスに加入していれば、なんと通話料が無料に！

「Fresh Voice」を使うと、インターネット回線を利用してテレビ電話をかけることができます。

広がるインターネット生活

インターネットは、家でも街中でも大活躍。ケーブルいらずで家中どこでもインターネット。出かけているときもインターネットで情報収集したりメールを送ったり。インターネットで気になるアーティストの新譜を手に入れることだってできる。新しいインターネット活用法を体験してみよう。

Let's Challenge! ワイヤレスLANでインターネットをスマートに

モジュラーコンセントからパソコンが遠くて、長〜いケーブルがじゃま、パソコンを何台かつないでるので、ケーブルだらけになって足をひっかけちゃいそう…。そんなときは、ワイヤレスLANが便利。ワイヤレスLANは、携帯電話やPHSと同じように電波を使って通信するので、パソコンとインターネット用の回線が離れていたり、複数のパソコンをつなぐときでも、ケーブルは不要。ケーブルいらずの快適インターネットを楽しもう。

パソコンにワイヤレスLAN機能が内蔵されていれば、アクセスポイントを用意するだけで準備完了。ワイヤレスLAN機能がない場合は、別にワイヤレスLAN用のPCカードなどが必要になる。自分のパソコンや環境にあわせて準備をしよう。

インターネット接続を共有して接続料金も節約

ADSLなどのブロードバンドサービスでインターネットに接続していれば、複数のパソコンで同時にインターネットに接続しても、1回線分のお金で済んだり、2人目以上の利用でも格安の割引料金になることが。プロバイダのサービス内容を確認してインターネットの料金を節約しよう。

ホームネットワークでデータやプリンタを共有

ワイヤレス LAN はパソコンが多いときにとても便利。家の中で、複数のパソコンを使っていたりすると、それぞれの部屋までのケーブルの長さや本数が増えて見栄えも悪いし、手間もかかる。
でも、ワイヤレス LAN を使えば、ケーブルは不要。複数のパソコンで同時にインターネットを利用したり、1 台のプリンタを共有して複数のパソコンから印刷できるようにすることも。このパソコンに入っている「ホームネットワークアシスタント」を使えば、ホームネットワーク作りもかんたん。ホームネットワーク作りに挑戦してみよう！

もっと詳しく

●ワイヤレス LAN 機能について

→「ぱそガイド」-「パソコンの設定」-「ネットワークの設定」
→『パソコン機能ガイド』

●「ホームネットワークアシスタント」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

Let's Challenge!

ドット・ゲートサービスを使おう

ドット・ゲートサービスは、外出先のパソコンや携帯電話、ＰＤＡなどから家のパソコンにインターネットを通じて接続するサービスのこと。
外出先でも家のパソコンのデータを使えるのでパソコン生活がさらに便利になる！

ブロードバンドサービスの契約が必要

ドット・ゲートサービスを利用するにはＡＤＳＬサービスやNTTのＢフレッツサービスとの契約が必要です。契約をしていない場合は、加入しているプロバイダに問い合わせてみてください。

ドット・ゲートサービスを使うときは、「ドット・ゲートサービス設定ツール」や「伝言板のヘルプ」の表記を次のように読み替えてください。
・「ファミリーウィンドウ」→「パーソナルライフウィンドウ」
・「伝言板」→「メッセージ」（画面上のメニュータイトルやボタンは「Message」と読み替えてください）

こんな風に使ってみよう

ドット・ゲートサービスを使えば、こんなことが可能に。

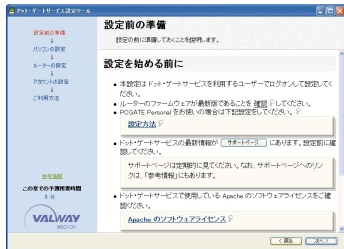
● **外出先から家のパソコンのデータを見る**
ちょっとしたメモから写真や画像まで、いろいろなデータを参照することができます。

● **ライブカメラで自宅の様子を実況中継**
自宅のパソコンにUSBカメラを接続し「ライブフォト/i（ドット・ゲートサービス）」をインストールしておけば、いつでも家の様子をチェック可能。
家で留守番しているペットの様子を見ることも。

● **外出先からテレビ番組の録画予約（TVモデル、AirTVセットモデル）**
あらかじめ「SmartVision」の番組表を取得しておけば、うっかり録画予約を忘れて出かけてしまったときでも外出先から録画予約をセットできて便利。

外出前の準備

まずはドット・ゲートサービスの設定から。「ドット・ゲートサービス設定ツール」を使えば、説明に沿って操作していくだけで設定が完了。

●「ドット・ゲートサービス設定ツール」を使う

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「メール・インターネット」-「ネットワーク・モバイル」-「ドットゲートサービスを準備する」-「ドット・ゲートサービス」アイコン-「起動する」をクリック。
画面の説明を見ながら設定すると、このパソコンでドット・ゲートサービスが使えるようになる。

● BroadPass と IP アドレス通知

「ドット・ゲートサービス」を使って外出先から家のパソコンにアクセスするには、「BroadPass」と「IP アドレス通知」の 2 通りの方法がある。
どちらの方法を使ってアクセスするかは、「ドット・ゲートサービス設定ツール」の設定の途中で選択可能。

BroadPass
BIGLOBE ID とパスワードを使って自宅のパソコンに接続する方法。
簡単・安全に自宅のパソコンにアクセスでき、しかも、自宅のパソコンを 4 台まで接続できます。
この方法を利用するには、BroadPass サービスの購入が必要です。
詳しくは「スタート」-「すべてのプログラム」-「ドット・ゲートサービス」-「BroadPass について」を。

IP アドレス通知
メール機能を利用して自宅のパソコンの IP アドレスを取得し、ドット・ゲートサービスにアクセスする方法。

次に、外出先で使いたい機能にあわせてパソコンを準備。

●外出先で画像やデータを見たいとき

外出先で使いたいデータをあらかじめ集めておく。購入時の状態では、「Web フォルダ」では「マイドキュメント」のデータ、「Web アルバム」では「マイピクチャ」の画像がドット・ゲートサービスで見られるようになっているので、ここに外出先で使うデータを集めておこう。

●携帯電話で画像を見るには

携帯電話から画像を見るには、「マイドキュメント」の「wamobile」にデータを入れておこう。

[準備するデータ]

- **データの数に注意**
  「マイドキュメント」や「マイピクチャ」に保存してあるデータが多すぎると、外出先から見るときに時間がかかって大変。ドット・ゲートサービスを使うときはあらかじめ使うデータだけを入れておくようにして。
- **文字はテキスト形式で**
  買い物メモやちょっとした覚え書きなど、文字だけの情報は「メモ帳」を使ってテキスト形式で保存しよう。テキスト形式で保存したデータは、携帯電話からも見られるので便利。
- **画像の形式**
  写真などの画像を携帯電話から見るときは、画像はJPEG形式、BMP形式、GIF形式のいずれかで保存。「マイドキュメント」の「wamobile」にデータを入れておけば、元の画像が大きくても自動的に携帯電話で見やすいサイズに変えてくれる。ちょっとした写真を外出先で人に見せるときなど活用しよう。

●ライブカメラで留守中をチェックしたいとき

まず、パソコンにUSBカメラなどを接続し、「ソフトナビゲーター」を使って「ライブフォト/i」をインストール。「スタート」-「すべてのプログラム」-「ライブフォト」-「ライブフォト（ドット・ゲートサービス）」をクリックして、「ライブフォト/i」を起動したら、「ライブ配信開始」をクリックして、配信を始めよう。

ライブカメラを使うときは

ライブカメラで家の様子を見る場合は、ドット・ゲートサービスを設定したユーザーでログオンし、ユーザーの切り替えをしないようにしておこう。
ユーザーの切り替えをすると、ライブカメラで表示される画像が減色することがあるので要注意。

ドット・ゲートサービスを使ってみよう

準備が終わったら、インターネットに接続してドット・ゲートサービスが使えるようにしよう。

1

パソコンがインターネットに接続されていることを確認する。
インターネットに接続されているときは、通知領域にが表示されるのでチェック。

2

通知領域のドット・ゲートサービスのアイコンがになっているときは、クリックしてにして、ドット・ゲートサービスを開始。

3 ドット・ゲートサービスを利用できることを確認。
BroadPassの場合とIPアドレス通知の場合では手順が異なるので、詳しくは「ドット・ゲートサービス設定ツール」の「ご利用方法」で確認を。

出かけるときは

外出するときにはこんな点に気をつけて。

- **パソコンの電源は入れたまま**
  パソコンの電源をオフにしてしまっては外出先からパソコンにアクセスすることができなくなってしまう。
- **設定したユーザーでログオンしておこう**
  ドット・ゲートサービスを利用するときは、必ずドット・ゲートサービスの設定をしたユーザーでパソコンにログオンしておいて。複数のユーザーアカウントが設定されている場合、ほかのユーザーに切り替えてパソコンを使っても大丈夫だけど、電源をオフにしないように注意が必要。なお、ライブカメラ使用時は、画像が減色してしまう可能性があるため、なるべくユーザーの切り替えをしないようにしておこう。

外出先から自宅のパソコンへアクセス！

「ドット・ゲートサービス」のメニュー画面
（この画面は BroadPass の場合の画面です。）

パソコン、携帯電話、PDA、いろんな方法で自宅のパソコンにアクセスしてみよう。
BroadPass の場合は、BroadPass ログイン画面からアクセス。
IP アドレス通知の場合は、メール機能を利用して IP アドレスを取得して自宅のパソコンにアクセス。
左のようなメニューの画面が表示されたら、ここから使いたい項目を選んでドット・ゲートサービスのいろいろな機能を使ってみよう。

もっと詳しく

●「ドット・ゲートサービス」について

→「スタート」-「すべてのプログラム」-「ドット・ゲートサービス」-「はじめにお読みください」

→「スタート」-「すべてのプログラム」-「ドット・ゲートサービス」-「ドット・ゲートサービス設定ツール」

これで備えるインターネット

ニュースなどで最近よく耳にするコンピュータウイルス。インターネットを使っていればまったくの無関係ではいられない。自分は大丈夫、なんて思わずにしっかり対策を。こうしたトラブルは、注意していれば大抵のことは防げるもの。万が一のトラブルに備えるために、安全にインターネットを楽しむための知識を身につけよう。

Let's Challenge!

インターネット、こんなトラブル

インターネットをしていると遭遇しがちなトラブルと、その対策をご紹介。正しい知識を身につけて未然にトラブルを防ごう。思い当たることがあったらすぐに対策を。

コンピュータウイルス

ウイルスというのは、パソコンを壊してしまったり、誤作動させたりするプログラムのこと。最近では、パソコンに登録してあるメールアドレスに勝手にウイルスの入ったメールを送ったり、有料のホームページなどに勝手に接続したりするウイルスもある。
メールの添付ファイルやソフトのダウンロードで知らないうちにウイルスに感染することが多い。いったんウイルスに感染してしまうと、自分だけでなく、まわりの人にまで迷惑をかけてしまうことがあるので、しっかり対策しよう。

●対　策

- ウイルス対策ソフト「マカフィー・ウイルススキャン」で、ウイルスに感染していないか定期的にチェックする
- 添付ファイル付きのメールは、添付ファイルがあるとメールに書かれていないときは開かない
- 差出人のわからないメールは、読まずに削除する
- 信用できないホームページは開かない

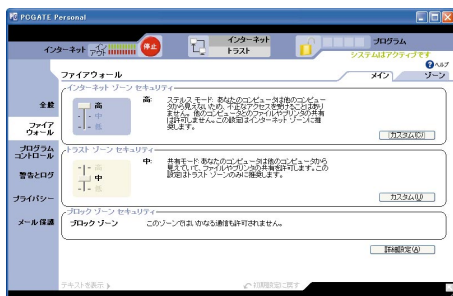
[ウイルス対策は常に最新に]

このパソコンでは、はじめてアップデート機能を利用した日から90日間は、無料で「マカフィー・ウイルススキャン」の更新サービスを受けられる。期間中は、「マカフィー・ウイルススキャンのアップデート機能」を使って、「ウイルス定義ファイル」を最新のものに更新できるので、新種のウイルスに対応するために、必ず更新するように心がけよう。期間終了後も続けて利用したい場合は、「マカフィー・セキュリティセンター」の「アップデート」を見て、手続きをしよう。

パソコンへの不正侵入

インターネットにパソコンをつないでいるときは、注意が必要。不正な手段を使って、あなたのパソコンの中をのぞいたり、データを改ざんされたりしないように気をつけよう。特に、常時接続でインターネットをしている人は要注意。

●対 策

- 「PCGATE Personal」で不正侵入を監視
  「PCGATE Personal」を使えば、常にインターネットからのアクセスを監視するので、不正な侵入の多くを防ぐことができる。
- 別売のルータなどで、不正侵入を防ぐ
  別売のルータを使うと、インターネットからパソコンを見えにくくすることができるので、不正な侵入がしにくくなる。また、複数のパソコンを使う場合には、パソコンごとに個別の設定ができたりと、さまざまなセキュリティ対策を設定することができる。

[自分にあったセキュリティ対策をしよう]

「PCGATE Personal」でセキュリティ対策をしていると、ソフトによっては一部の機能が使えなくなってしまうことも。ソフトごとに設定が必要な場合があるので、「PCGATE Personal」の設定を変更してみよう。
詳しい設定方法は、「ぱそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットを使いこなす」-「不正アクセスからパソコンを守るには」を参照して、確認してください。

迷惑メール、ウイルスつきメール

電子メールを使っていると、突然知らない人からメールが来たり、勧誘やセールスのメールが来ることも。必要なければ、無視してそのまま削除してしまえば済むけれど、あまりにたくさんのメールが来ると迷惑。他にも、いたずらメールやチェーンメール、コンピュータウイルスの付いたメール、わざと大量のメールを送ったり、巨大な添付ファイルを送ってメールを使えなくしてしまう人も。

●対 策

・インターネットなどで、むやみにメールアドレスを公開しない
・いたずらメールやチェーンメールには反応しないで無視
・解決しないときは、プロバイダなどに相談する

[いろいろなウイルス対策サービス]

プロバイダによっては、ウイルスのチェックをしてからメールを受信できるサービスをしていることも。いろいろなウイルス対策サービスを調べてみよう。

個人情報の情報の流出

インターネット上でも、新聞や雑誌にのっているのと同じようなアンケートや懸賞などがよく行われている。自分の部屋のパソコンで応募できるから、気軽に参加できるけれど、ちょっと気をつけて。
アンケート情報などから、住所や電話番号、メールアドレスが漏れて、ダイレクトメールなどが来ることがある。アンケート主催者には悪意が無くても、別の人がインターネット上の情報を不正に入手して悪用されるケースも。
特に、クレジットカード番号の扱いには細心の注意が必要。インターネットでは、普段の生活以上に個人情報の管理に気を使うようにしよう。

●対 策

・信用できるホームページ以外では、個人情報を入力しない
・ホームページに、セキュリティを保護する機能がついているときは、必ず使う

もっと詳しく

●コンピュータウイルスについて

→『困ったときのＱ＆Ａ』
→「ぱそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットを使いこなす」-「ウイルスとトラブルの予防」

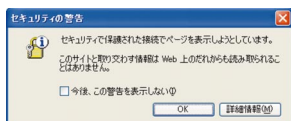
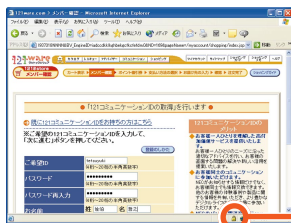
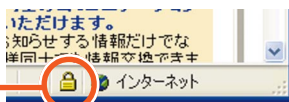
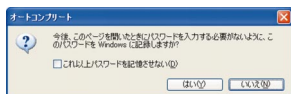
●「マカフィー・ウイルススキャン」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

●「PCGATE Personal」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

こんなことも

01 セキュリティの警告と表示される

インターネットでのショッピングも当たり前になってきたこのごろ。品物を選んで、さて申し込みをしようとボタンをクリックしたら、「セキュリティの警告」なんて画面が出てびっくり。でも、この場合は特に心配することはない。これはセキュリティで保護されたホームページに移動します、ということなので、そのまま「OK」をクリックして次のページに移動しよう。

セキュリティで保護されたページでは、入力した個人情報（名前や住所、クレジットカードの番号など）を暗号化して、他人に見られることなく送信できる。画面の右下にカギのマーク( )が出ていれば安心。

02 パスワードの自動入力（オートコンプリート）

ホームページによっては、パスワードを入力すると会員だけのページを見られるものがある。このとき、パスワードを Windows に記憶するかどうかを確認する画面が出ることがあるので「はい」をクリックすると、次回から同じページを開くときにパスワードを入力する必要がなくなる。パスワードや名前などを記憶してくれて、2回目以降の入力時に自動的に入力してくれるのが「オートコンプリート機能」。毎回入力するのがめんどう、という人はこの「オートコンプリート機能」を使ってみよう。

［パソコンを他の人と共有している場合は注意！］

自分以外の人が同じパソコンを使ったりする場合は注意が必要。オートコンプリート機能で記憶したパスワードやIDは、入力したパソコンに記憶されるので、同じパソコンを使えば、自分以外の人もオートコンプリートでかんたんにパスワード入力ができてしまい、勝手にホームページの内容を見られたり、悪用される危険性も。

2 パソコンで作ってみよう！

**自分だけのオリジナルビデオやアルバムを
パソコンで自由自在に作ってみたい！
ここでは、パソコンを使って作る
オリジナル作品の紹介や体験談を紹介！**

パソコンでアルバム作り

デジカメ（デジタルカメラ）で撮った写真をパソコンに取り込んで保存しておけば、あとからいろんな場面で活躍すること間違いなし。「SmartHobby」を使えば、パソコンへの取り込みもかんたん。使いたい写真を、すぐに取り出せるように「蔵衛門デジブック」でアルバムを作って整理しよう。

準備するもの

●このパソコンに入っているもの

・「SmartHobby」
・「蔵衛門デジブック」

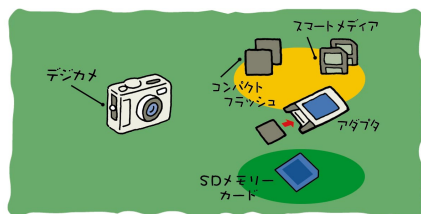
●別に用意するもの

・デジカメ
・デジカメとパソコンをつなぐUSB ケーブル・アダプタなど

ケーブルやアダプタは、デジカメに添付されていることもあります。

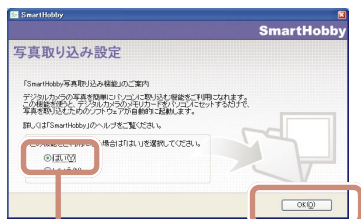
デジカメで撮った写真をパソコンに

Let's Challenge!

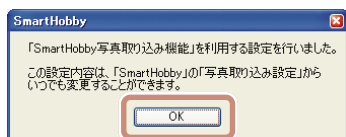
デジカメからパソコンに写真を取り込む方法はいろいろ。コンパクトフラッシュやスマートメディアなどの外部記録メディアを使って取り込んだり、USBケーブルでつないだり。デジカメに添付のマニュアルを読んで方法を確認したら、さっそくパソコンに写真を取り込もう。

ドライバが必要なことも

デジカメによっては、初めてパソコンにつないだときに「ドライバ」が必要なものもあるので、デジカメに添付のマニュアルをよく読んで。
また、デジカメによってはUSBケーブルでつないだ場合にSmartHobbyで写真を取り込めないことがあります。このような場合には、市販の PC カードアダプタにデジカメのメモリカードを入れパソコンの PC カードスロットに取り付けてください。

ここでは、USB ケーブルでデジカメをつないだ場合の手順を見てみよう。

1

初めてデジカメをつなぐと左のような画面が表示されるので、「OK」をクリック。

ここをクリックしておくと、次回からデジカメをつなぐとすぐに SmartHobby が起動して写真が取り込まれる

2

メッセージが表示されたら「OK」をクリック。

3

デジカメの写真の一覧が表示される。ここで、取り込みたい写真を選んで「次へ」をクリック。

4

取り込みが完了するとこんな風に表示される。

取り込んだ写真の一覧が表示される。

取り込んだ写真は日付ごとにフォトライブラリに保存される。
フォトライブラリは、クリックして切り替えることができる。

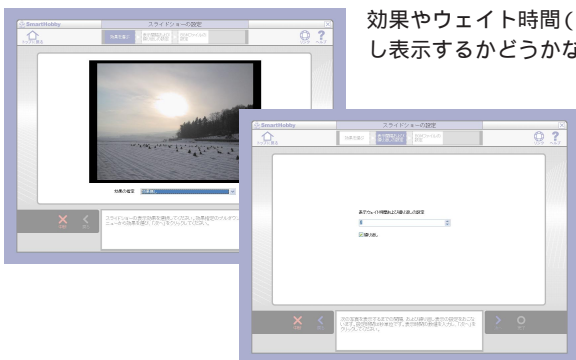
Let's Challenge!

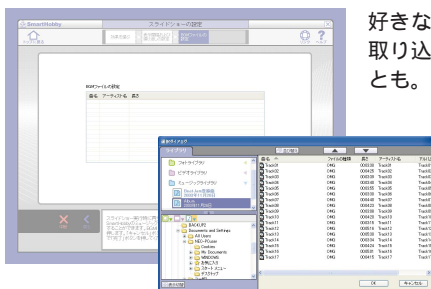
取り込んだ写真をスライドショーで見る

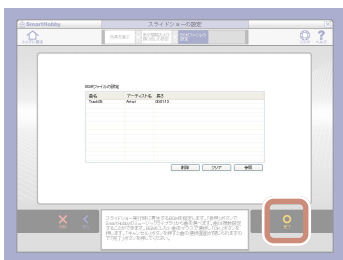
お気に入りの写真をパソコンの画面につぎつぎと表示させてスライドショーで見てみよう。まず、SmartHobbyを起動して「フォトライブラリ」をクリックし、画面の左側から使いたい写真の入ったフォトライブラリを選んでから次のように操作しよう。

1

「写真を活用する」-「スライドショーの設定」をクリックしてGO!をクリック。

2

効果やウェイト時間（1枚あたりの表示時間）、繰り返し表示するかどうかなどを設定。

3

好きな音楽をあらかじめ「ミュージックライブラリ」に取り込んでおけば、BGM付のスライドショーを作ることも。

4

最後に「完了」をクリック。手順1の画面に戻ったら、画面右下の見るをクリックしてできあがったスライドショーを見てみよう。
画面左下のをクリックするとスライドショーがはじまり、をクリックすると手順1の画面に戻ります。

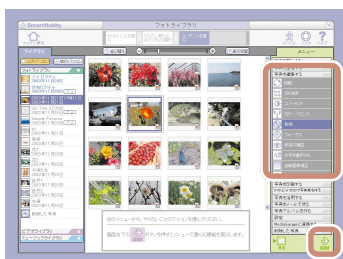
Let's Challenge!

取り込んだ写真を編集する

取り込んだ写真は、「写真を編集する」機能で文字を入れたり、色の調節をすることも。この他に、写真を種類別に整理したり、お気に入りの写真を印刷したりメールに添付して送ることもできるので活用しよう。

1

編集したい写真をクリックして選択し、「写真を編集する」をクリック。

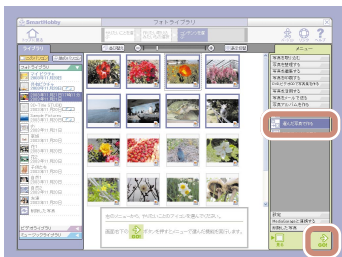
2

好きな効果をメニューから選んでクリックし、GO!をクリック。

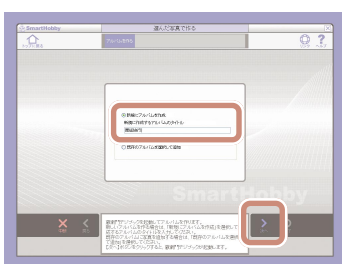
3

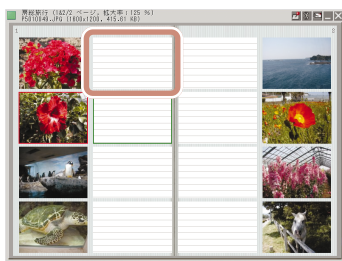
あとは画面に表示されるガイドにしたがって編集するだけ。
編集が終わったら、「完了」をクリック。

Let's Challenge!

取り込んだ写真をアルバムに

写真を編集したら、次はいよいよアルバム作成。デジカメやメモリーカードから取り込んだ写真を、デジタルアルバムにしてみよう。
デジタルアルバムは、「蔵衛門デジブック」のアルバムとして保存されるので、好きなときにアルバム形式で見られ、とても便利。

アルバムを作る

アルバムに入れたい写真を選んで、「写真アルバムを作る」をクリック。
作成方法が表示されるので「選んだ写真で作る」をクリックして、GO!をクリック。

アルバムの作成方法を指定するメッセージが表示されるので、初めてアルバムを作成するときは「新規にアルバムを作成」をクリック。アルバムのタイトルを入力して「次へ」をクリック。

3

ここにコメントを入力する

アルバムができあがったら、写真の横のコメント欄をクリックして記念写真にコメントを入れてメモリアル・アルバムを作ってみるのもいいかも。「フレームの設定」ウィンドウで「文章」タブをクリックし、コメントを入れたら「OK」をクリックしてアルバムの編集ウィンドウに戻ろう。

次のステップ

NEXT

マルチメディアアルバムを作る

「蔵衛門デジブック」には、画像データ以外にも、映像・音声などのマルチメディアデータをアルバムに登録することができる。また、マイクロフォンを使って画像にメッセージを入れたり、好きな音楽を BGM にして音声付きスライドショーを楽しめる。

アルバムをホームページに

「蔵衛門デジブック」では、アルバムから好きな画像を選んでホームページを作ることができる。文字や背景色、レイアウトを自分好みに設定して、インターネット上のホームページスペースにアップロードすればできあがり！

こんなことも

01 アルバムをCDやDVDに

みんなで出かけた旅行の写真を焼き増ししたい。
そんなとき、デジカメで撮った写真をパソコンに取り込めば、写真のスライドショーを CD や DVD に書き込んで友達にプレゼントすることも。※
詳しくはp.32の「スライドショーと映像を合わせてDVDに」をご覧ください。

※ CD に書き込むには、CD-R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ、DVD-R/RW ドライブ、DVD-RAM/R/RW ドライブ、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW ドライブのいずれかが必要です。
DVD に書き込むには、DVD-R/RW ドライブ、DVD-RAM/R/RW ドライブ、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW ドライブのいずれかが必要です。

02 インターネットでプリントを注文

デジカメで撮った写真も、普通の写真のようにプリントして、アルバムにしておきたい。そんなときは、FUJIFILM が提供するプリントサービスを利用し、インターネットで注文してみよう。写真は、お近くのフジカラーのお店で受け取ったり、宅配してもらうことができます。
SmartHobby の「フォトライブラリ」からプリントしたい写真を選んで、「写真を印刷する」の「インターネットプリントサービス」をクリックすると、フジカラー注文ソフトが起動します。
詳しくは、SmartHobby のヘルプ「フォトライブラリに関連した機能」-「フジカラー注文ソフトについて」をご覧ください。

こんなことも

03 写真をメールで送る

「SmartHobby」なら、お気に入りの写真をメールするのも簡単。
「フォトライブラリ」から好きな写真を選んで「写真をメールで送る」をクリックすれば、「Outlook Express」に写真を添付してメールできる。

[添付メールを送るときのマナー]

メールにファイルを添付するときは、500Kバイトくらいの容量を目安に。ファイルの容量が大きいと、受け取れなかったり、受け取るのに時間がかかって迷惑になることも。でも、「SmartHobby」では、画像の容量を自動的に小さくしてくれるので、慣れていない人でも安心。
添付ファイルをつけて送るときは、受け取る人のために添付したことを一言添えておくことも忘れずに。

もっと詳しく

●デジカメとパソコンの接続

→デジカメに添付のマニュアルまたは『パソコン機能ガイド』

●「SmartHobby」について

→「SmartHobby」のヘルプ

●「蔵衛門デジブック」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」
→「スタート」-「すべてのプログラム」-「蔵衛門デジブック」-「蔵衛門デジブックヘルプ」

パソコンでオリジナルビデオを作ろう！

デジタルビデオカメラで撮った映像を編集してみませんか。編集した映像を保存して、好きなときに見たり、「VideoStudio」を使って、パソコンのデータをデジタルビデオカメラに保存しなおすこともできる。

※「DVD MovieWriter」のついていない機種では、「RecordNow DX」を使って保存することもできます。

準備するもの

●このパソコンに入っているもの
・「VideoStudio」
・「DVD MovieWriter」

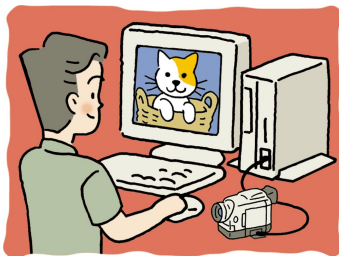
●別に用意するもの
・デジタルビデオカメラ

デジタルビデオカメラから映像を取り込む

まずは、デジタルビデオカメラで撮影した映像をパソコンに取り込んでみよう。パソコンのIEEE1394コネクタとデジタルビデオカメラをつなげば準備はOK。

1

まずは撮影

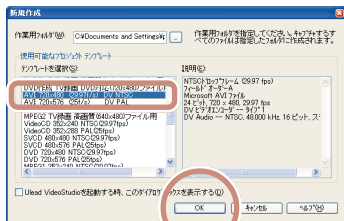
2

パソコンに接続する

デジタルビデオカメラをパソコンにつないで、デジタルビデオカメラの電源を入れると、「Windowsが実行する動作を選んでください」と表示されるので、「ビデオのキャプチャと編集」をクリックして選択し、「OK」ボタンをクリック※。

※ SmartHobbyの設定によっては操作が異なることがあります。

3

「プロジェクトの新規作成」をクリック。

4

テンプレートの選択欄で「AVI: 720×480（29.97f/s）DV NTSC」を選択し、「OK」をクリックする。

[テンプレートは用途にあわせて選ぼう]

映像を出力するときには、用途にあわせて映像のフォーマットを選ぶ必要がある。ここでは、デジタルビデオカメラから入力して編集した後、デジタルビデオカメラへ保存するので、「AVI： 720 × 480（29.97f/s）DV NTSC」というテンプレートを選択している。
デジタルビデオカメラから映像を取り込んで、DVD へ保存する場合は「DVD 形式」のテンプレートを選択する必要があるので用途にあわせてテンプレートを選ぼう。
CD-RなどにVideoCDとして保存する場合は、手順4のテンプレート選択欄で「VideoCD 352 × 240 NTSC（29.97fps）」を選ぼう。

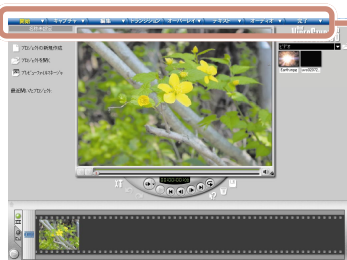
5

映像を取り込む

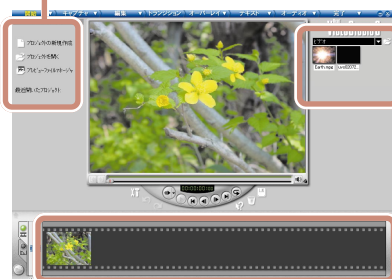
デジタルビデオカメラで映像を再生し、取り込みたい部分で[●]をクリック。
取り込みたい部分の再生が終了したら[■]をクリックすれば取り込みは完了。

取り込んだ映像を編集する

Let's Challenge!

パソコンに映像を取り込んだら、次は「VideoStudio」でさまざまな編集をしてみよう。「VideoStudio」には、映像に文字を入れたり、トランジションなどの効果を入れるなどの高度な編集機能があるので、上手に活用して思い出のオリジナルビデオを演出してみよう。
「VideoStudio」では、画面上部に表示されている「ステップ」の順に編集作業を進めていく。ステップをクリックすると、そのステップで編集できるメニューが表示されるので順番に操作していこう。

ここでステップを選んだり、どのステップのメニューが表示されているかが確認できる。

基本的な操作

オプションパネル
それぞれのステップで設定できるメニューが表示される。

ライブラリ
それぞれのステップで利用できる効果やオプションが表示される。

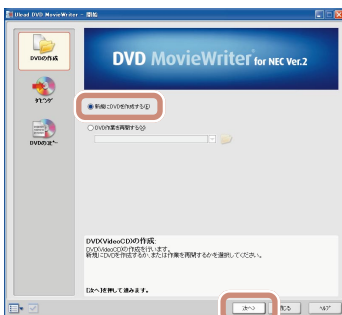
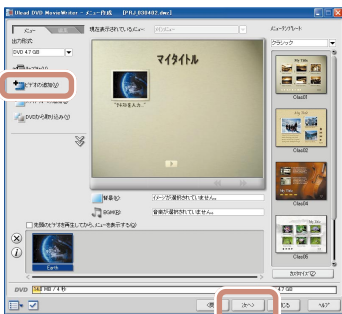
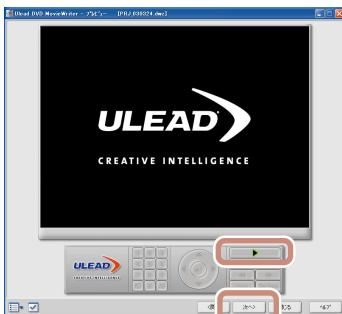
ビデオトラック
編集中のビデオファイルが表示される。

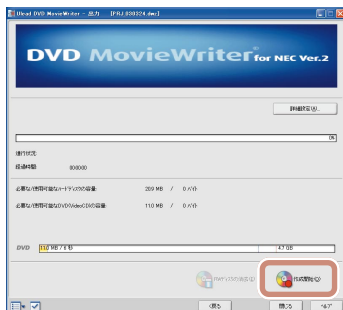
Let's Challenge!

編集した映像を DVD-Video や VideoCD に

編集した映像をDVD-Videoにしてみたい。そんなときは、「DVD MovieWriter」を使って DVD-R に保存すれば、かんたんにオリジナルの DVD-Video にできます。

1

「VideoStudio」で「完了」をクリック。
「ビデオファイルを作成」をクリックして「Mpeg2 NTSC-高画質」をクリック。ビデオファイルが作成されたら「VideoStudio」を終了。

「DVD MovieWriter」を起動し、「新規にDVDを作成する」が選ばれているのを確認して「次へ」をクリック。

「ビデオの追加」をクリックして好きな映像を選んだら「次へ」をクリック。

をクリックして、プレビューで出来上がりを確認し、「次へ」ボタンをクリックする。

5

CD/DVDドライブにDVDをセットし、「作成開始」をクリックしてDVDの作成を開始。

こんなことも

01 テレビやビデオの映像も

「SmartVision」が添付されているモデルは、録画した番組やビデオの映像などもパソコンに取り込める。今まで撮ったアナログのビデオカメラやVHSのビデオテープの映像をビデオデッキから取り込んでデジタルビデオにすることもできます。

02 映像にタイトルやメニューを

短編のビデオやシリーズものの映像には、市販のDVDのようにかっこいいタイトル画面やメニューをつけてみたい。「DVD MovieWriter」を使って、編集した映像にオリジナルのタイトルやメニューをつけて友達にプレゼントしよう！

もっと詳しく

●デジタルビデオカメラの接続について

→『パソコン機能ガイド』

●「VideoStudio」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」
→『TV モデルガイド』（TV モデルのみ）

●「DVD MovieWriter」ついて

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」
→『TV モデルガイド』（TV モデルのみ）

DVD-VideoやVideoCDを楽しもう

デジカメで撮影した写真やデジタルビデオカメラで録画した映像、お気に入りの音楽など、さまざまな素材を集めて、オリジナルビデオにしてみよう。できあがったビデオはDVD-VideoやVideoCDなどに保存して、自分だけのビデオ作品を作ってみては。
ビデオに入れたい素材を集めて「SmartHobby」で管理しておけば、データの編集からビデオの作成、媒体の書き込みまでを通して作業できるのでとっても便利。

準備するもの

●このパソコンに入っているもの
- 「SmartHobby」
- 「DVD MovieWriter」
- 「BeatJam」

●別に用意するもの
- 新品のCD-RメディアやDVD-Rメディア
- 写真や映像などの素材

「DVD-Video」「VideoCD」って何？

「DVD-Video」は、簡単にいえば映像入りのDVDのこと。DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWのいずれかが利用可能。
「VideoCD」は、映像入りのCDのこと。CD-R、CD-RWのどちらかが利用可能。
VideoCDに比べ、DVD-Videoのほうがより大量のデータを高画質で保存しておくことができる。
モデルによって利用できる媒体の種類が違うので、要注意。

Let's Challenge!

簡単ダビング

旅行やイベントのたびにデジタルビデオカメラでいろいろ撮りためたけど、いつの間にかデータが大量に。映像データは、量が増えるととても容量がかさばるもの。こんなときには、お気に入りの映像を選んでCDやDVDなどにダビングしておく方法を覚えておくと便利です。ここでは、デジタルビデオカメラに保存されている映像をDVDにダビングする方法を見てみよう。

1

※お使いのモデルによって画面が一部異なります。

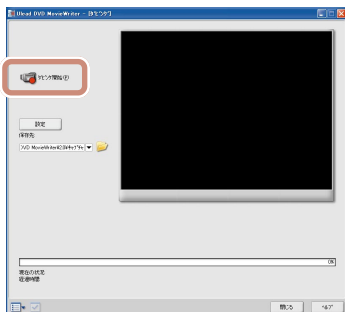
「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「DVDを楽しむ」-「DVDを作る」-「SmartHobby」アイコン-「起動する」をクリックして「SmartHobby」を起動。

2

「DVDを作る」をクリックしてから「簡単DVDダビング」をクリック。

3

「ダビング元」で「デジタルビデオカメラ」を選び、メニューの付け方を選んでから「次へ」をクリック。

4

「DVD MovieWriter」が起動。
CD/DVDドライブにDVDをセットして「ダビング開始」をクリックすれば、DVDへのダビングが完了！

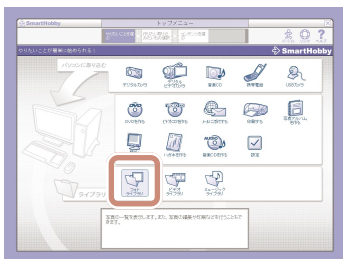
Let's Challenge!

オリジナルDVDを作ろう

写真や映像を保存するだけではなく一手間加えてお気に入りの音楽などを加えてみれば、もっと楽しめちゃう！たとえば、写真のスライドショーと映像、音楽を合わせたこんな楽しみ方はいかが。

スライドショーと映像を合わせてDVDに

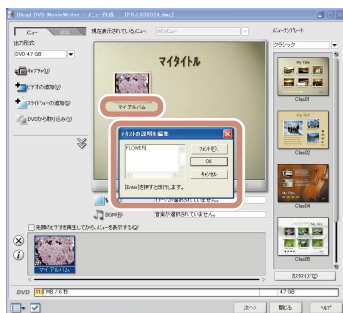
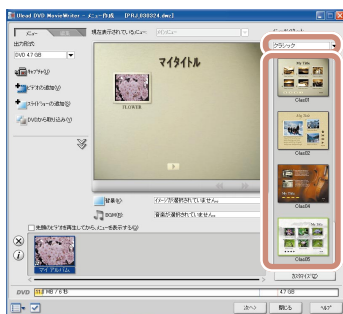
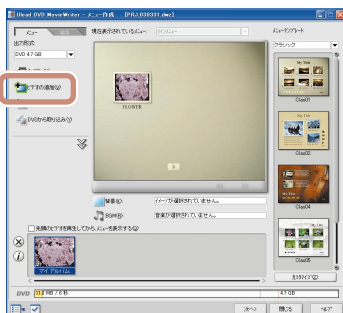
スライドショーと映像を合わせて1枚のDVDに保存してみよう。

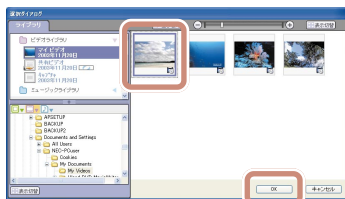
1

※お使いのモデルによって画面が一部異なります。

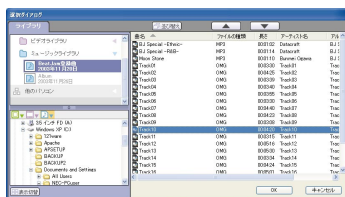
「SmartHobby」を起動し、「フォトライブラリ」をクリック。

2

フォトライブラリからスライドショーにしたい写真を選ぶ。

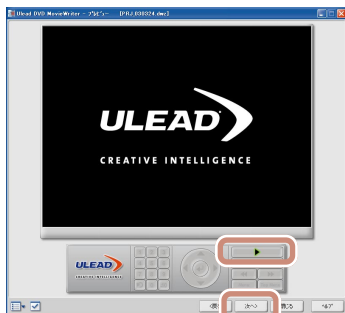
「DVD，ビデオCDで写真集を作る」-「DVDで写真集を作る」をクリックして GO! をクリック。

「DVD MovieWriter」が起動したらタイトルをクリックして入力。

メニューテンプレートから好みのジャンルを選び、レイアウトや背景をダブルクリックして選択。

「ビデオの追加」をクリック。

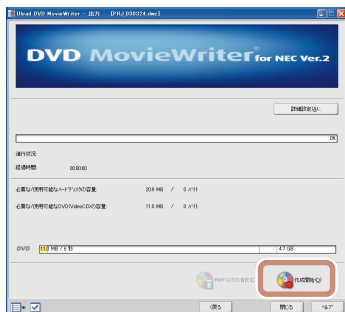
7

ビデオライブラリの映像の一覧が表示されたら、追加したい映像を選んで「OK」をクリック。

8

をクリックして「このメニューの音楽トラックを選択」を選び、好きなBGMをセレクト。

[BGMを選ぶには]

BeatJamで曲を登録しておくと、ミュージックライブラリの「BeatJam登録曲」に表示されます。

9

「次へ」をクリックしてをクリックするとプレビューで仕上がりイメージが表示される。
よければ「次へ」をクリック。

10

CD/DVDドライブにDVDをセットし、「作成開始」をクリックしてDVDの作成を開始。

●デジタルビデオカメラの接続について

→『パソコン機能ガイド』

●「SmartHobby」について

→「SmartHobby」のヘルプ

●「DVD MovieWriter」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

オリジナル音楽CDを作ろう！

「RecordNow DX」を使えば、持っている音楽CDからお気に入りの曲だけを集めたオリジナル音楽CDを作ることができる。作ったCDは、パソコンはもちろん、CDプレーヤやカーステレオでも再生可能。
他にも、デジカメで撮った写真をCDに集めて友達にプレゼントするなど、使い方は色々！

準備するもの

●パソコンに入っているもの
・「RecordNow DX」

●別に用意するもの
・新品のCD-Rメディア
・マイベストCDに収録する曲の入った音楽CD
・プリンタなど（ジャケットなどを作る場合）

CDについての注意

・音楽CDなど、市販のCDは、著作権によって保護されています。個人で楽しむ以外の目的で複製することはできません。
・コピーコントロールCDなど一部の音楽CDは使用できない場合があります。

再生するときの注意

一部のCDプレーヤでは再生できない場合があります。詳しくは各プレーヤの製造元にお問い合わせください。

Let's Challenge!

マイベストCDを作ろう

たくさんある音楽CDからお気に入り曲だけを1枚のCDにまとめて持ち歩きたい。「RecordNow DX」を使えば、そんなことも簡単にできる。

音楽CDを作るときの注意

マイベストCDを作るときは、失敗を防ぐため、こんなことに注意。

●他の操作をしない
CD/DVDドライブが動いているときに「RecordNow DX」以外のソフトを使ったりすると、CD-R書き込み失敗の原因になることも。「RecordNow DX」を使うときは他のソフトは全部終了して、スクリーンセーバーなども動かないようにしておいて。また、ユーザーを切り替えたり、スタンバイ状態や休止状態にもしないで。

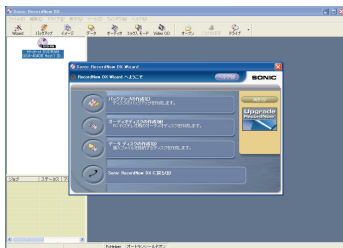
1

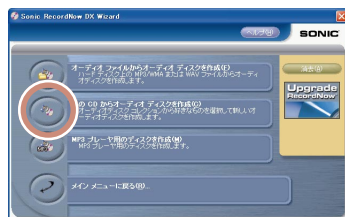
まずは曲選びから！

まずはマイベスト CD に収録する曲選び。ここで、曲順も決めて曲目リストを作っておこう

[曲数と曲順]

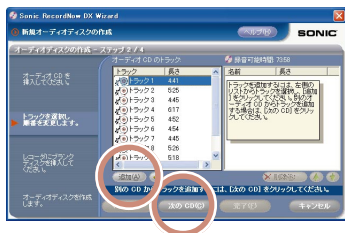
- **収録できる曲数**
  CD-R には、74 分の音楽を録音できるものや、80 分の音楽を録音できるものがある。曲にもよるけれど、だいたい収録できる曲数は 10 ～ 15 曲くらい。収録曲はあまり欲張りすぎないように選んで。
- **曲順をメモ**
  音楽 CD の中のデータは、曲名などとは関係なく、曲順で表示される。あらかじめ、マイベストCDに収録したい曲が元の音楽CDの何曲目なのかメモしておこう。

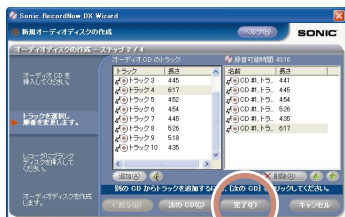
2

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「音楽」-「CD を楽しむ」-「オリジナル CD を作る」-「RecordNow D X」アイコン - 「起動する」をクリックして、「RecordNow DX」を起動。

3

「オーディオディスクの作成」をクリックして、表示された画面で「他の CD からオーディオディスクを作成」をクリック。

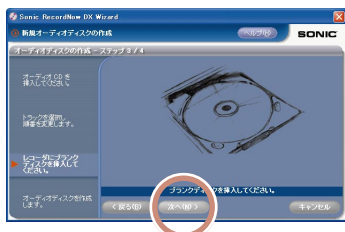
4

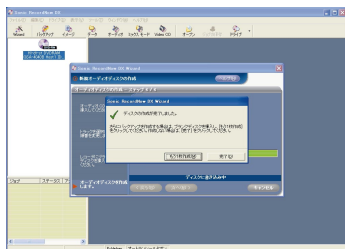
自動的にディスクトレイが出てくるので、マイベスト CD に収録したい曲の入った音楽 CD を CD/DVD ドライブにセットして、次へ(N) > をクリック。

5

マイベスト CD に収録したい曲を選んで 追加(A) をクリック。
1 枚目の音楽 CD から、マイベスト CD に収録したい曲を入れ終わったら、 次の CD(C) をクリックして、音楽 CD を入れ替える。

6

手順 5 をくりかえして、マイベスト CD に収録する音楽データを集めたら、 完了(F) をクリック。

一度オーディオディスクを作ってしまうと、曲を追加できない。必ずすべての曲を集めてから 完了(F) をクリック。

7

自動的にディスクトレイが出てくるので、新品の CD-R メディアに入れ替えて 次へ(N) > をクリック。

「警告」画面が表示されるので、内容を確認後「OK」をクリック。

しばらく待つと、CD が完成！完成したら、何はともあれ聴いてみよう。
マイベスト CD に大満足！

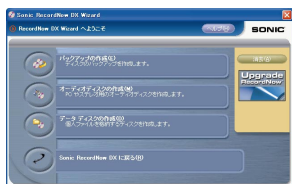
失敗!? そんなときは

書き込みに失敗した CD-R は残念ながら使えなくなってしまう。完全な失敗でなくても、曲の間に「プチプチ」という小さな音が入ったり、曲の先頭や最後がとぎれてしまったり。そんなときは、読み込み速度や書き込み速度を遅く設定してみて。

CD ラベルやジャケットを作る

ケース用のジャケットを作れば管理しやすくなる上に、市販のCD のようにかっこよくなる。専用の CD-R メディアに直接印刷できるプリンタもあるので、それを使うのも一つの方法。

こんなことも

01 データディスクやバックアップを作る

「RecordNow DX」では、他にもデジカメの写真やパソコンのデータが入ったデータディスクを作ったり、CDに傷がついたときのためにCDのバックアップを作ったりできる※。

データディスクは「データディスクの作成」、バックアップは「バックアップの作成」から作れるので、試してみて。

※ バックアップの作れない CD もあります。

02 CD-RW なら何度も書き込める

CD-RW とは、一回しかデータを書き込めない CD-R と違って、データを書いたり消したりできる CD のこと。ちょっと持ち歩きたいデータを入れるのに便利。でも、その分CD-Rメディアよりもやや高価なので、目的にあわせて使って。

03 パソコンに取り込んだ曲から CD を作る

オリジナル音楽CDを作るには、「SmartHobby」を使う方法も。「SmartHobby」では、パソコンに取り込んだ曲から好きな曲を選んで音楽 CD にすることができる※。

※ 音楽ファイルの種類によっては CD にできないものもあります。

もっと詳しく

●「RecordNow DX」について

→ 「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

●「SmartHobby」について

→ 「SmartHobby」のヘルプ

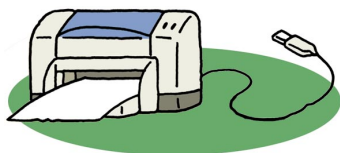
パソコンで年賀状作り

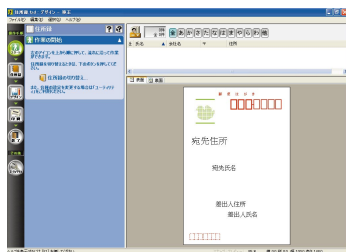
パソコンとプリンタを使って、自分だけのオリジナル年賀状を作ろう。このパソコンに入っている「筆王」を使えば、かんたんに思い通りの年賀状が作れる。

準備するもの

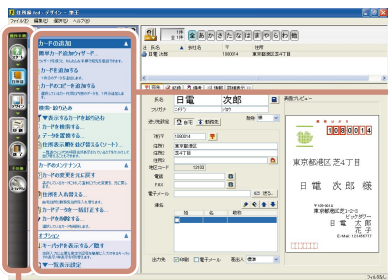
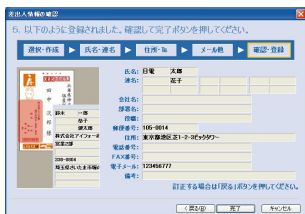
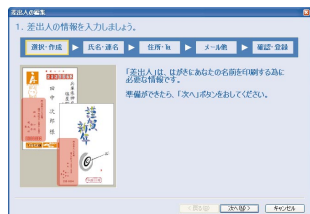
●パソコンに入っているもの
・「筆王」

●別に用意するもの
・インクジェットプリンタ
・年賀はがき（インクジェット対応のものがベスト）

1

プリンタとパソコンを接続して、印刷できる状態にする

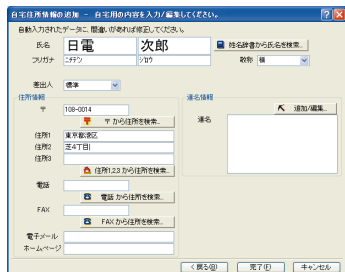
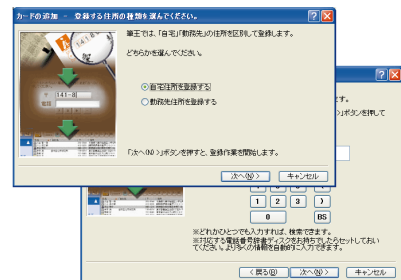
2

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「実用・生活」-「文書作成・データ管理」-「はがきを作る」-「筆王」アイコン-「起動する」をクリックして「筆王」を起動。

［まずは、住所録の作成から］

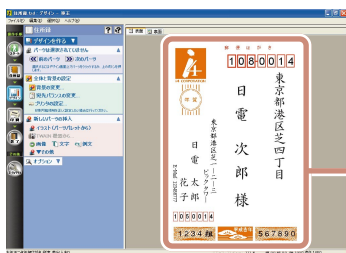
「筆王」を起動すると、住所録ファイルを開く画面が表示される。住所録ファイルがまだないときは、「新しく作る…」をクリックして、名前を入力した後、「作成」をクリックしよう。
2回目からは、作った住所録をクリックすれば、保存した住所録が表示され、編集することもできる。

3

差出人（自分）のデータを登録しよう

新しく住所録を作った場合は、自動的に差出人の編集がはじまる。画面のメッセージにしたがって入力して、「完了」をクリック。

作成した住所録の差出人を編集するときは、住所録をクリックし、メニューウィンドウの「差出人」-「差出人の編集」をクリックして表示されるウィンドウに、自分の名前や住所を入力。

4

宛先を入力しよう

メニューウィンドウの「簡単カード追加ウィザード」をクリックし、画面のメッセージにしたがって宛先の種類や宛先の住所などを入力して、「完了」をクリック。

「もう１枚カードを追加する」をクリックすると、連続して宛先を登録していくことができる。

はがきのデザインを作成する

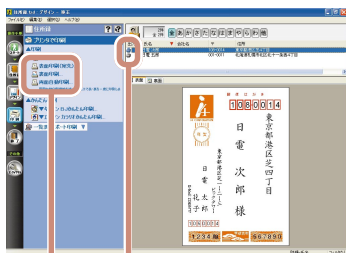
をクリックし、はがきに住所や宛名などを印刷する位置などをデザインしよう。

デザインや位置を調節する。

はがきの表面と裏面を切り替える。

[例文やイラストを活用しよう]

「筆王」には、あらかじめ例文や豊富なイラストが用意されているので、いろいろ組み合わせてオリジナルのデザインをすることができる。また、例文やイラストを組み合わせた作例（テンプレート）もあるので活用してみよう。

6

はがきに印刷する

をクリックして、印刷したい宛先の先頭が になっていることを確認し、印刷する面を選ぶ。

印刷したい宛先が になっていることを確認する。
になっていない場合は、何回かクリックして にする。

はがきの印刷したい面を選ぶ。

7

年賀状が完成！

筆王で作成した住所録は、いろんなときに使うことができる。
せっかく作成したのだから、暑中見舞いやクリスマスカードなど、もっといろんなことで活用してみよう。

印刷したときの失敗談

「できたー！」って、舞い上がっちゃったんですよねぇ。プリンタにはがきを逆さまにセットしちゃってて、気がついたら、宛先の面に「謹賀新年！」って真っ赤な文字が。急いでプリンタを止めましたけど、結局 10 枚くらい、郵便局で交換してもらいました。テスト印刷をしておけばよかった…

今度こそ、って印刷し直したら、50 枚くらい印刷したところでまさかのインク切れ。運良く近所の電気屋さんがまだ開いてたから良かったけど、また冷や汗かきましたよ。

とにかく、あわてず落ち着いて、が鉄則だって思いましたね。インクも今は、ちゃんと買い置きするようにしてます。

次のステップ

年賀状を自分でデザインしよう

「筆王」には年賀状で使う干支などの画像がたくさん添付されているので、かんたんにかっこいい年賀状が作れる。

添付の画像を使ってデザインしてもいいけど、せっかくだからデジカメで撮った家族の写真やインターネットで見つけたお気に入りの画像を使ってみるのもいいかも。自分でイラストを描いて使うのも楽しそう。画像ソフトを使ってパソコンで絵を描いたり、紙にイラストを書いてスキャナで取り込んだりしてみよう。

こんなことも

01 住所録を活用しよう

「筆王」の住所録は、一覧表形式で印刷することもできるので、宛名印刷の他にも、ふだん使う住所録のようにも使える。頭文字や住所の件名などで絞り込んで検索する機能もあるので、登録している人が増えてきても、かんたんに検索できる。

02 暑中見舞いも引っ越し通知も

年賀状の他に、暑中見舞いや引っ越しのお知らせにも「筆王」は活躍してくれる。あらかじめ用意されているイラストや例文を使えば、手軽にいろいろなハガキを作成できる!

03 プリンタがないときはプリントサービスを活用

「筆王」で作った年賀状は、デジタルプリントサービスに対応している。デジタルプリントサービスを使うと、プリンタを持っていなくても、インターネット経由でお店に印刷を注文してプリントしてもらえる。

もっと詳しく

●「筆王」について

→「筆王」のヘルプ

→『筆王 ユーザーズガイド for NEC』(モデルによっては、添付のハガキでの購入が必要です。)

●プリンタの接続について

→ プリンタに添付のマニュアル

ホームページを作る

自分でホームページを作ってみたいけど、難しそう。そんなことありません。HTMLやタグ、そんな難しいことはわからなくても、このパソコンに入っている「ホームページミックス」を使えば、ホームページが作れます。最初からあるたくさんの背景やボタン素材を自分好みに配置するだけでも綺麗なホームページが作れるので、チャレンジしてみよう。

準備するもの

●このパソコンに入っているもの
・「ホームページミックス」

●自分で用意するもの
・ホームページ用のスペース
※プロバイダとの契約に含まれている場合がほとんど。契約内容を確認してみよう。
・写真や画像などの素材
※自分で撮った写真や画像を使いたいときに用意しよう。

Let's Challenge!

ホームページを作るには

ホームページの内容は、趣味の本の紹介や日記、自分の好きなことなどなんでもいい。「ホームページミックス」には、ホームページの背景用画像やタイトル、サンプルなどがたくさん用意されているので、詳しい知識がなくても手軽にホームページが作れるはず。

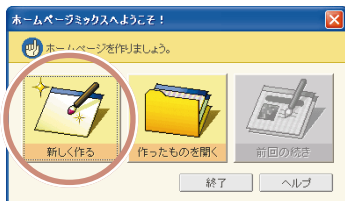
[ホームページを作る前に]

・ホームページスペースを確保する
ホームページをインターネットに公開するには、ホームページスペースが必要。「ホームページミックス」ユーザー向けに、トライアル期間中に無料で使えるホームページスペースが用意されているので、詳しくは「J-Sheet」で確認を。
また、これ以外にも、契約しているプロバイダがホームページスペースを提供していることもあるので、調べてみよう。

・ホームページに載せる内容に注意
ホームページは誰でも見ることができるのが、よい点でも悪い点でもある。個人情報や他人の悪口を書かない、著作権に関わるものを無断で使わない、ほかのホームページを無断でリンクしない、など、トラブルを防ぐために気を配らないといけないことを忘れないように。

Let's Challenge!

ホームページを作ってみよう

さっそく、ホームページを作ってみよう。このパソコンには、ホームページを作るソフト「ホームページミックス」がついているので、すぐにホームページを作りはじめることができる。ホームページミックスには、ホームページを作るための背景画像やタイトル、ボタンなどのサンプルがたくさん用意されているので、詳しい知識がなくてもあなたのイメージにあったホームページが作れるはず。

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「メール・インターネット」-「インターネットを楽しむ」-「ホームページを作る」-「ホームページミックス」アイコン-「起動する」をクリックして「ホームページミックス」を起動。
[新しく作る]をクリック。ホームページの名前を入力して「進む」をクリック。

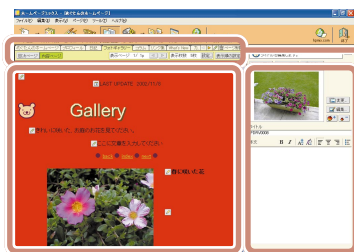
※初回起動時は、「ホームページミックス」のインストールがはじまります。インストール完了後、パソコンが再起動してからもう一度「ソフトナビゲーター」から「ホームページミックス」を起動してください。

元になるページ作り

テンプレートの中から好きなデザインを選んで、「進む」をクリック。

作りたいページのボタンを選んで「追加」をクリック。作りたいページをすべて追加したら「進む」をクリック。

ホームページの全体の構成が表示されるので「完了」をクリック。

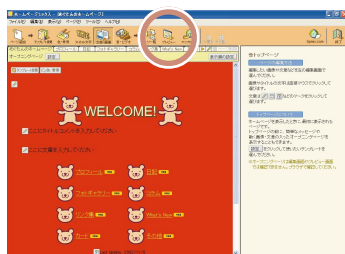
5

ページを切り替える。

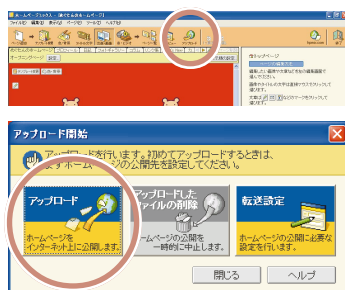
本文を編集したり、写真を入れたりできる。

などのマークや写真が編集できる部分。
マークや写真をクリックして。

[ホームページの編集]

- **編集はワープロそっくり**
  などのマークをクリックして文章を入力しよう。文章の編集はワープロソフトと同じようにできる。写真、ビデオ映像、音楽も入れられるので、いろいろ試して自分好みのページを作ろう。
- **ホームページの構成**
  ホームページは、たくさんのページを「リンク」という機能でつないで作る。「ホームページミックス」で作れば自動的に各ページへのリンクができるので、難しいことを知らなくても大丈夫。

6

編集が終わったら、(プレビュー)をクリックして、イメージ通りにできているか確認。

7

インターネットに登録

確認が済んだら、ホームページのデータを保存。(アップロード)をクリックして、インターネット上のホームページスペースに登録。これで世界中からホームページが見られる！

[ホームページに載せる画像]

ホームページに写真やイラストをのせるときは、ファイル形式やサイズに注意。ホームページにのせられる画像は、「JPEG（ジェイペグ）」形式か「GIF（ジフ）」形式のファイル。デジカメはだいたい「JPEG」形式になっているけれど、スキャナで取り込んだ画像を使うときは、「JPEG」形式か「GIF」形式で保存するようにして。それと、あまり大きな写真をたくさんのせると、ホームページが表示されるまでに時間がかかるようになる。数やサイズなど、全体のバランスを考えて写真を使おう。

こんなことも

01 BIGLOBEのホームページ作成サービスを利用する

「ホームページ広場」

NECが運営するプロバイダ「BIGLOBE」では、次のようなホームページ作成サービスを利用することもできます。

- **「ホームページ広場」**
  初心者だって楽しみながらホームページを閲覧。ホームページ作りをサポートするツールがたくさん。
  http://homepage.biglobe.ne.jp/
- **「らくらくホームページ」**
  好きな画面を選んで文字を入れるだけで、簡単にホームページができあがる！
  http://cardweb.kingdom.biglobe.ne.jp/
- **「チャットボードセット」**
  ホームページにチャットや掲示板の機能をつけられるお得なセット。ホームページを見に来た人の意見が聞ける投票ランキングも利用できます。
  http://chabo.kingdom.biglobe.ne.jp/

もっと詳しく

●「ホームページミックス」について

→「スタート」-「すべてのプログラム」-「JUSTSYSTEM アプリケーション」-「ホームページミックスのマニュアル」
→「ホームページミックス」のヘルプ

3 もっと広がるパソコン生活

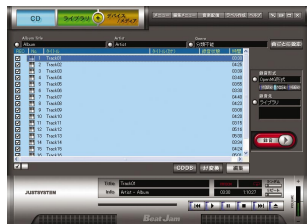
ひとりで好き放題使えるパソコン。楽しく便利に使いたい！
ここでは、パソコンをテレビのように使う方法や、
パソコンを自分好みにアレンジする方法を紹介。

さまざまな音楽の楽しみ方

パソコンを使えば、音楽の楽しみ方もいろいろ広がる。
「Windows Media Player」や「BeatJam」などのソフトを使って、あなたのお気に入りの曲を楽しんでみませんか。

Let's Challenge! パソコンをジュークボックスに

BeatJamで音楽を楽しもう

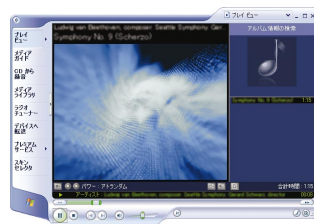
BeatJamはパソコンで音楽を楽しむソフト。お気に入りの音楽CDの曲を集めてBeatJamのライブラリに入れておけば、たくさんの曲をかんたんに管理できる。パソコンにまとめて音楽ファイルとして保存するので、CDを入れ替えたりする手間もいらないし、圧縮して保存するので、お気に入りの曲がたくさんあっても大丈夫。音楽ファイルを集めてジュークボックスのように再生したり、インターネットにアクセスして音楽ファイルのタイトルやアーティスト情報を検索できる「CDDB™」サービスを利用することができる。ボタン一つでアルバムタイトル、アーティスト名、曲名などのデータを入力できるので、タイトルやジャンル、アーティストごとに整理するのもかんたん。BeatJamを活用してパソコンで音楽を楽しもう。

Let's Challenge! インターネットで音楽を楽しもう

インターネットで音楽を買おう

CDショップに行かなくても、インターネットで好きなアーティストの新譜や懐かしの曲を。インターネットの音楽サイトには、キーワードや年代、ジャンルから曲を検索したり、試聴して、買うことができるものもいろいろ。ちょっとタイトルを忘れてしまった、あの曲も見つかるかも。買った曲は、パソコンに保存しておけば、好きなときに聴くこともできる。

● なあ！(na@h!)
http://naah.jvcmusic.co.jp/index.html

ストリーミング放送を楽しもう

ストリーミング放送は、リアルタイムで音楽や映像を配信するサービスのこと。インターネットのホームページには、無料で新譜を試聴したり、映画の予告編やダイジェスト版を視聴できるところも。ストリーミング放送されている音楽や映像は、このパソコンに入っている「Windows Media Player」などでも再生できるので、ブロードバンドの強みを活かして、いろいろ楽しんでみよう！

もっと詳しく

● **「BeatJam」について**

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

● **「Windows Media Player」について**

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

パソコンで映画を見よう

最近は、ビデオショップやレンタルショップにもDVDの映画が増えてきた。専用のDVDプレーヤがなくても、パソコンのDVDドライブと再生ソフトでDVDを楽しめる！

※モデルによってはDVDメディアが使えないものがあります。

準備するもの

●このパソコンに入っているもの

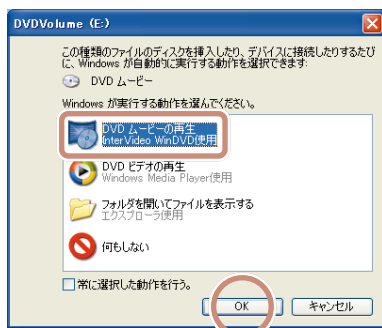
・「WinDVD」

●別に用意するもの

・見たいDVD-Videoタイトル

1

CD/DVDドライブに見たいDVDをセット

2

「DVDムービーの再生 InterVideo WinDVD使用」をクリックして「OK」をクリック。

[自動的に再生をスタート]

「常に選択した動作を行う。」をクリックしてから「OK」をクリックすれば、DVDをセットしたら自動的にDVDの再生がスタートするようになります。

3

自動的に、DVD の再生がスタート。⏪や⏩のボタンを使っていろいろな操作ができる

[リモコンでラクラク操作]

リモコンがセットのモデルでは、巻き戻しや早送りなどの操作がリモコンでできる。普通のビデオ感覚で離れたところから操作できるので便利。

●「WinDVD」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

パソコンでテレビを録画

今や、テレビもパソコンで見る時代。TVモデル、AirTVセットモデルでは、パソコンのテレビ機能で、録画したデータの編集やDVD作成など、今までにないいろいろな使い方ができるように。テレビの新しい楽しみ方を試してみよう。

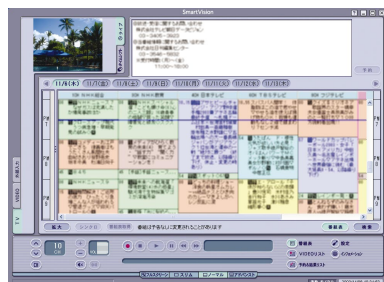
準備するもの

●パソコンに添付されているもの

・「SmartVision」(TVモデル、AirTVセットモデル)

パソコンとテレビでできること

パソコンに添付の「SmartVision」でテレビ番組を見たり、録画をしたり。
テレビを見ているときに、肝心なシーンを見逃して後悔、なんて経験は誰でもあるもの。でも、これからは大丈夫。「SmartVision」で見ている番組は、録画していなくても一時停止や巻き戻しができる！
もちろん、録画予約だってOK。画面の番組表から番組を選んで予約するから、普通のビデオデッキよりも操作が簡単。

SmartVision

SmartVisionのテレビ番組表

こんなことも

01 DVD プレーヤで再生

録画した番組を「VideoStudio」で編集して、お気に入りのシーンだけを集めたマイベスト番組の作成も。
さらに、録画した番組を「DVD MovieWriter」でDVD-RにDVD-Video形式で保存すれば、市販のDVDプレーヤで再生できるようになる。
他にも、CD-Rに保存してビデオCDにしたりと、楽しみ方はいろいろ。※

※モデルによってはCDやDVDへの書き込みができないものもあります。
また、一部のプレーヤでは再生できない場合があります。

もっと詳しく

●テレビ機能について

→『TV モデルガイド』（TV モデル）
→『AirTV ガイド』（AirTV セットモデル）

●「VideoStudio」について

→「スタート」-「すべてのプログラム」-「Ulead VideoStudio 6」-「ユーザーズガイド」
または「VideoStudio」のヘルプ（キーボードの【F1】を押すと表示されます）

●「DVD MovieWriter」について

→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」
→『TV モデルガイド』（TV モデルのみ）

携帯のデータをしっかり管理

パソコンだけでなく携帯電話もめいっぱい使いこなしたいあなたには、「携帯マスター」がおすすめ。携帯電話のメモリを保存／編集したり、オリジナル着信音を作ることができるだけでなく、カメラ付き携帯電話で撮影した画像の管理まで、使い方いろいろ。

準備するもの

●このパソコンに入っているもの

・携帯マスター

●別に用意するもの

・お手持ちの携帯電話
・パソコンと携帯電話接続用のケーブル
携帯電話の機種にあわせて、以下の別売のケーブルを購入してください。
・PC-VP-WK11（DoCoMo/J-PHONE/Tu-Ka用）※1※2
Vodafoneも使用できます。
・PC-VP-WK12（au用）※2
※1：FOMAは接続できません。
※2：データ通信機能はありません。

まずはドライバのインストールを

まずはじめにケーブルに添付されているドライバをインストールするところからスタート。準備ができたら携帯電話をつなごう。

携帯電話とパソコンの接続

1 **パソコンと携帯電話をケーブルで接続**

接続するときは、携帯電話の電源をオフにした状態でケーブルをつなぎ、つなぎ終わってから電源をオンにしよう。

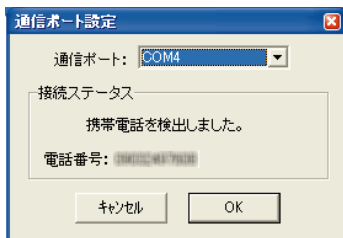
2

ポート（COM と LPT）
Serial On USB Port（COM4）

パソコンで「デバイスマネージャ」を開き、接続ポートを確認。

3

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「実用・生活」-「文書作成・データ管理」-「携帯電話のデータ管理」-「携帯マスター for NEC」アイコン-「起動する」をクリック。
「携帯マスター」が起動したらやりたいことに応じてボタンをクリック。

4

「設定」-「通信ポート」をクリックし、表示された画面で携帯電話とパソコンの接続状況を確認。接続ポートを選び、「携帯電話を検出しました。」と表示されればOK！
これで、パソコンと携帯電話の間のデータのやり取りが可能な状態に。

Let's Challenge!

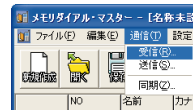
携帯電話のデータをパソコンに取り込もう

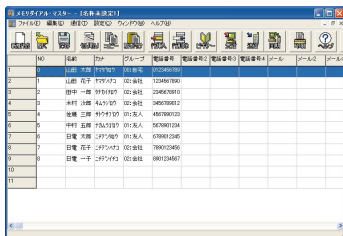
電話帳データをパソコンに

電話帳データをパソコンに取り込んで管理しよう。

1

「携帯マスター」を起動して（メモリダイアル・マスター）をクリック。

2

「通信」-「受信」をクリックして携帯電話のデータをパソコンに取り込む。
「受信完了」と表示されたらOK。

3

取り込んだデータの内容が表示される。
この画面でデータの保存や編集ができる。

3

もっと広がるパソコン生活

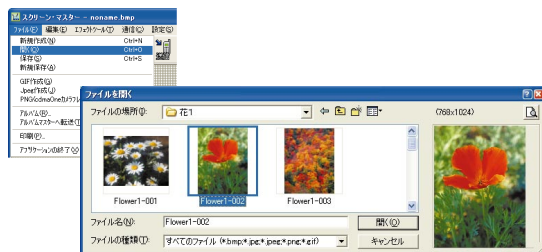
携帯電話の写真をパソコンで管理

カメラ付き携帯電話で撮影した思い出の写真。
つぎつぎ撮りためたのはいいけれど、携帯電話での管理はもう限界！そんなときには、パソコンにデータを取り込んでしっかり管理。
取り込んだ写真はただ保存しておくだけでなく、画像補正したりシールに印刷したりと、楽しみ方もいろいろ。

［パソコンに写真を取り込む］

携帯電話の写真データは、ケーブル経由でパソコンに取り込める※。

※：ご使用の機種によっては、パソコンに画像を取り込めないものや、インターネット経由で画像を保存する場合があります。対応機種について詳しくは、「携帯マスター」のホームページ（http://junglejapan.com/ktai/nec10/）をご覧ください。

●取り込んだ写真の活用方法
携帯電話から取り込んだ写真。「携帯マスター」の「スクリーン・マスター」や「アルバム・マスター」を使って、たとえばこんな風な活用のしかたで楽しめます。
・「スクリーン・マスター」では、画像の補正や編集が可能。また、編集した写真を携帯電話の待ち受け画面にすることも。
・「アルバム・マスター」では、インデックス印刷やシール印刷で楽しめる。

こんなことも

01 オリジナル着信音を作ろう

携帯電話の着信音、人と同じじゃつまらない！
そんなあなたは、「メロディ・マスター」でオリジナルの着信メロディを作ってみてはいかが？
鍵盤や五線譜が表示されるから、メロディの編集もらくちんです。

02 パソコンで編集したデータを携帯電話に送る

パソコンで作ったメールや画像などを携帯電話に送るのも簡単。
待ち受け画面など、凝った編集をしたいときには、作った画像を「携帯マスター」の「スクリーン・マスター」の機能でパソコンに送ろう。

もっと詳しく

● 「携帯マスター」について

→「スタート」-「すべてのプログラム」-「ｹｰﾀｲ･ﾏｽﾀｰ10 for NEC」-「携帯マスター 10 マニュアル」

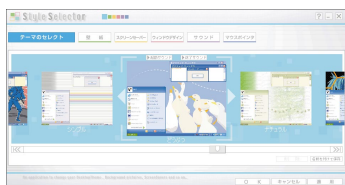
パソコンを自分好みにアレンジ

いつも使ってるパソコンの画面にも見飽きてきた。買ってきたときのままじゃ、つまらない。そんなときは、自分好みに模様替えしてみよう。デスクトップの背景（壁紙）やアイコンを自分好みにアレンジしてみよう。

Let's Challenge!

スタイルセレクターでオリジナルのデスクトップを作ろう！

気分にあわせてデスクトップの模様替えをしたい。そんなときは、スタイルセレクター。プレビューでイメージを見ながらかんたんにデスクトップをアレンジできる。

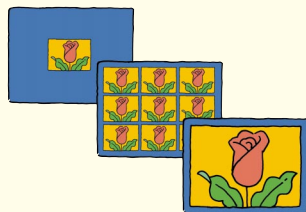
壁紙で気分を変えよう

1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「実用・生活」-「時計・画面」-「壁紙・起動音などを変える」-「スタイルセレクター」アイコン -「起動する」をクリック。

2 メニューの「壁紙」をクリック。

3

表示されたプレビューの中から、好きな壁紙を選んで「適用」ボタンをクリック。

[並べ方でひと工夫]

壁紙にする写真は「中央に表示」「並べて表示」「拡大して表示」の中から選べる。並べ方でイメージも変わるから、気に入った並べ方を選ぼう。

スタイルセレクターで広がるデスクトップテーマ

スタイルセレクターでは壁紙のほかに、デスクトップテーマ、スクリーンセーバー、ウィンドウデザイン、サウンド、マウスポインタを切り替えることができます。
お気に入りのスクリーンセーバーで一息ついたり、ウィンドウを好みのカラーリングにしたり。スタイルセレクターで自分だけのデスクトップを演出してみよう。

アレンジしたいものをメニューから選ぶ
カーソルをポイントすると、メニューが大きく表示される。同じメニューのなかに複数の項目がある場合、クリックした項目の設定ができる。

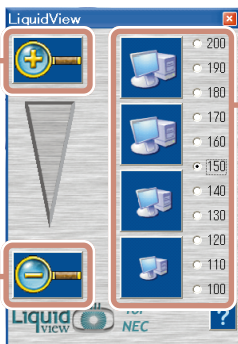
クイックメニューで素早く検索
登録されている壁紙や素材、テーマを素早く検索。
では登録されている素材やテーマがだいたい何番目なのかなどの位置を見ることができ、|<< >>|ボタンで登録されている素材やテーマの先頭・最後に移動できる。

詳細な設定をする
テーマによっては、詳細なアレンジを設定できる。たとえば、スクリーンセーバーならスクリーンセーバーが表示されるまでの時間や、パスワードによる保護の設定ができる。

Let's Challenge!

文字を大きく、見やすくしたい

「パソコンの画面はきれいだけど、文字が小さくて読みにくい…」「使っていると目が疲れる」なんてことはないですか？
そんなときは画面の文字やアイコンを大きく表示するソフト「Liquid View」。

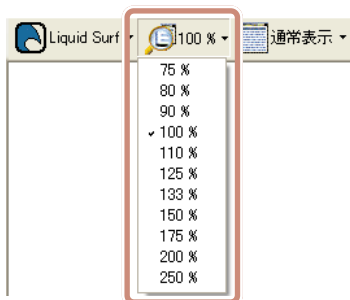
1 画面右下の通知領域のをクリックし「詳細設定メニュー」をクリック。画面右下の通知領域にがないときは、「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「設定・サポート」-「パソコンの設定」-「PC の環境を設定する」-「Liquid View」アイコン-「起動する」をクリック。

アイコンや文字の大きさを 10 パーセントごとに拡大縮小する

アイコンや文字の大きさを指定した倍率で拡大縮小する

2 をクリックすると、文字やアイコンがだんだん大きくなる。小さくするときはをクリック。

文字やアイコンを大きく

こんなことも

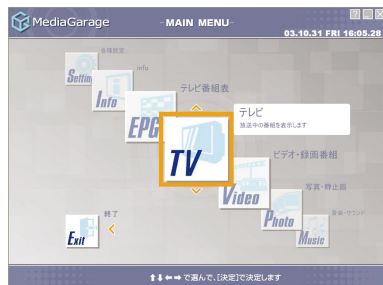
01
Webブラウザの表示を大きくしたい

インターネット使用時の文字や画像を大きくしたいときには、Internet Explorerのツールバーでここをクリック※。
文字や画像のサイズを調整でき、さらに、使いやすい設定を保存しておくことも可能。

※ツールバーに表示されていない場合は、メニューの「表示」-「ツールバー」-「Liquid Surf」をクリックしてください。

マルチメディアファイルを気軽に楽しむ

テレビ、ビデオ、写真、音楽などのマルチメディアファイルを気軽に楽しむことができるソフト「MediaGarage」。
MediaGarageひとつでいろんなマルチメディアファイルを扱えるから、コンテンツごとに別々のソフトを起動しなくても大丈夫。ホームネットワークでつながっていれば、他のパソコンでも見られます。

MediaGarageで扱えるファイル

MediaGarageでは、テレビや番組表（EPG）を見たり※1、録画した番組※1、動画、写真、音楽といったマルチメディアファイルを扱える。
「SmartHobby」のコンテンツ（写真、動画、音楽など）や、「SmartVision」で録画した番組※1は、「MediaGarage」で視聴OK。

メインメニューから、テレビ（TV）※1、テレビ番組表（EPG）※1、ビデオ・録画番組（Video）、写真・静止画（Photo）、音楽・サウンド（Music）を選択する

※1： TVモデル、AirTVセットモデルのみ。

[MediaGarageで楽しむために]

MediaGarageでいろんなファイルを楽しむために、まずは以下のような準備をしておこう。

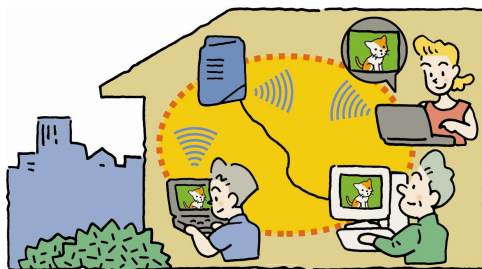
- **SmartHobbyの写真、動画、音楽など**
  SmartHobbyの「MediaGarageと連携する」で「ライブラリの公開」に設定しておこう。
- **テレビや番組表（TVモデル、AirTVセットモデル）**
  まずはSmartVisionでテレビを見るための準備や設定を。その後、MediaGarageメニューの「各種設定（Setting）」で、使用するTVチューナーサーバーを正しく設定しよう。

リモコンやマウスでラクラク操作

普段お使いのテレビやCDプレーヤなどと同じような感覚で、リモコン※2を使って離れたところからでも操作できる。
マウス（またはNXパッド）でも、シンプルに操作可能。

※2：リモコン添付モデルのみ。

ホームネットワークで自在にアクセス

ホームネットワークがあれば、家中のどのパソコンでもマルチメディアファイルを楽しめる※3。
ホームネットワークに接続している他のパソコンに「MediaGarage」をインストールすれば、他のパソコンにあるファイルも、自分のパソコン上にあるファイルと同じような感覚で利用できる。インストールできるパソコンは2台まで※4。

※3：ネットワーク上の他のパソコンにテレビや録画した番組などを配信できるのは、VALUESTAR T、AirTVセットモデルのみ。
※4：インストールできるパソコンの動作環境や、インストールしたパソコンで実現できる機能など、詳しくはMediaGarageのヘルプをご覧ください。

もっと詳しく

●「MediaGarage」について

→「MediaGarage」のヘルプ

●「SmartHobby」について

→「SmartHobby」のヘルプ

●テレビを見るための準備、設定について

→『TVモデルガイド』（TVモデル）
→『AirTVガイド』（AirTVセットモデル）

●リモコンの操作について

→『リモコン取扱説明書』

パソコン次の一歩

**この本で紹介した使い方以外にも、パソコンでできることはいろいろある。
パソコンを活用するためのさまざまな情報を手に入れて、もっともっとパソコン生活を楽しもう。**

Let's Challenge!

情報はここで入手！

インターネットで探す

インターネットで探す場合は、まずNECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware（ワントゥワンウェア）」（http://121ware.com/）で情報を手に入れよう。
どんな周辺機器が使えるの？、ドライバを入手したい、新製品の情報が知りたい、ソフト最新情報、などなど…。知りたいことがきっとここにあるはず。
さらに、ショッピングコーナー「121@store（ワントゥワンアットストア）」では、ソフトウェアや周辺機器などのアイテムが満載。インターネットで24時間いつでも好きなときに商品の注文・購入ができます。

「121@store」
http://121ware.com/store/
※ 画面は実際の画面と一部異なる場合があります。

本屋で探す

最新の情報が知りたい場合は、パソコン関係の雑誌もおすすめ。

パソコンに詳しい人に聞く

友達やお店の店員さんにもどんどん相談！あなたに合った情報を教えてくれるかも。

■このマニュアルで使用しているソフトウェアの正式名称

（本文中の表記）	（正　式　名　称）
Windows、Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
Windows Media Player	Microsoft® Windows Media™ Player 9.0
Windows Messenger	Microsoft® Windows® Messenger Version4.7
WinDVD	InterVideo® WinDVD™ 4 for NEC
蔵衛門デジブック	蔵衛門10デジブック for NEC
携帯マスター	携帯マスター10 for NEC
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter™ for NEC Ver.2
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 6 SE Basic
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver2.1
ホームページミックス	ホームページミックス /R.2
RecordNow DX	Sonic RecordNow DX
Liquid Surf	Liquid Surf™ Version 1.11
Liquid View	Liquid View® Version 2.00N
BeatJam	BeatJam for NEC

■商標について

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
4. ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

NEC

初版　2004年1月
NEC
P
853-810601-229-A
Printed in Japan

このマニュアルは再生紙
（古紙率:表紙50%、本文100%）を使用しています。